

ジャックス、あおぞら銀行と ポジティブ・インパクト・ファイナンス契約締結

株式会社ジャックス（本部：東京都渋谷区、代表取締役社長：村上 亮、以下「ジャックス」）は、株式会社あおぞら銀行（本店：東京都千代田区、代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：谷川 啓、以下「あおぞら銀行」）との間で、あおぞら銀行 ESG フレームワークローンに基づくポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、PIF）「あおぞらポジティブ・インパクト・ファイナンス」の契約を本日締結いたしましたのでお知らせいたします。

PIFは、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)が策定したポジティブ・インパクト金融原則(以下 PIF 原則)及び同実施ガイドラインに基づき、企業活動が環境、社会、経済にどのようなインパクト（影響）を与えるかを包括的に分析・評価し、ポジティブなインパクトの進展・拡大ないしはネガティブなインパクトの緩和・抑制を継続的に支援することを目的としたファイナンスです。

あおぞら銀行は、2022年6月1日付で株式会社格付投資情報センターより国際的な原則等に整合的である旨のセカンドオピニオンを取得した、サステナブルファイナンスの取組みを支援する制度「あおぞらESGフレームワークローン」を提供されています。また、2023年6月1日には、「あおぞらポジティブ・インパクト・ファイナンス」として、PIF評価実施体制が国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)の制定したPIF 原則に適合している旨のセカンドオピニオンを取得されています。

【本ローンの概要】

契 約 締 結 日	2023年9月29日
借 入 金 額	30億円
貸 付 人	株式会社あおぞら銀行
第 三 者 認 証	株式会社格付投資情報センター

【ジャックスが PIF にて掲げる目標および KPI】

インパクト (※)	目標	KPI	関連する SDGs
気候、 包括的で健全な経済 (PI)	●2024年度太陽光発電向けファイナンス (ソーラーローン) 取扱高: 331億円	●太陽光発電向けファイナンス (ソーラーローン) 取扱高	 
教育、 健康・衛生、 包括的で健全な経済 (PI)	●2024年度教育ローン取扱高: 192億円 ●2024年度メディカル・デンタルローン 取扱高: 276億円	●教育ローン取扱高 ●メディカル・デンタルローン取扱 高	  
雇用、 人格と人の安全保障、 包括的で健全な経済 (PI)	●2024年度女性管理職割合 (課長職以上・ 課長職に次ぐ階層で部下を持つ社員): 35%	●女性管理職割合	  

※ PI: ポジティブ・インパクトの拡大

ジャックスグループは、中期3カ年経営計画「MOVE 70」における3年後のあるべき姿として、ESG経営の推進を掲げております。今後もグリーンボンドやグリーンローン、ポジティブ・インパクト・ファイナンスの契約締結により資金調達の多様化を進めるとともに、ESG経営の推進に即したファイナンスの継続的な実施及び拡大を行ってまいります。また、これらの事業活動を通じ、社会課題の解決に貢献することで持続可能な社会の実現と企業価値向上を図ってまいります。

以 上

«本件に関するお問い合わせ先»
株式会社ジャックス
コーポレートコミュニケーション部 (担当: 黒田)
TEL: 03-5448-1313/FAX: 03-5448-9513
E-mail: takeshi_kuroda@jaccscard.co.jp